

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ 2 例(推定感染地域:ともにフィリピン)、細菌性赤痢 6 例(推定感染地域:国内 1 例、インド 4 例、インドネシア 1 例)、腸チフス 1 例(推定感染地域:インド)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 6 例(うち有症者 4 例)[血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4 例)、O91 VT1(1 例)、その他(1 例)]
- 4 類感染症: オウム病 1 例(推定感染源: オウム/インコ/ハト)、つつが虫病 1 例(宮崎県)、マラリア 1 例(原虫種不明、推定感染地域: ナイジェリア)、レジオネラ症 2 例(40 代 1 例、70 代 1 例)、A 型肝炎 1 例(推定感染地域: 国内)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 1 例(推定感染地域: 不明、推定感染経路: 不明)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例[30 代 1 例(死亡)、50 代 1 例]、後天性免疫不全症候群 4 例(無症候 2 例、AIDS 2 例)[推定感染経路: 性的接触 4 例(異性間 2 例、同性間 2 例) 推定感染地域: 国内 3 例、不明 1 例]、急性脳炎 1 例[A 型インフルエンザウイルス/単純ヘルペスウイルス(2 歳)]

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 45 週以降、増加が続いている。都道府県別では宮崎県(26.9)、岡山県(24.9)、福岡県(21.1)、香川県(19.6)、鹿児島県(14.7)、佐賀県(12.5)、山口県(11.9)が多い。

小児科定点報告疾患: 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 3 週連続して減少した。都道府県別では福井県(1.45)、岐阜県(1.11)、島根県(0.83)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 3 週連続で減少した。都道府県別では鳥取県(1.6)、新潟県(1.5)、山口県(1.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 3 週連続で減少した。都道府県別では福井県(16.7)、大分県(16.7)、愛媛県(15.8)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福岡県(4.5)、石川県(4.4)、鳥取県(4.4)、熊本県(4.3)が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少傾向が続いている。都道府県別では愛知県(0.24)、三重県(0.22)、岐阜県(0.21)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では島根県(1.30)、鳥取県(0.74)、青森県(0.71)、福島県(0.71)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(0.06)、大分県(0.03)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮城県(0.02)、神奈川県(0.01)が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では群馬県(0.02)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では鳥取県(5.1)、沖縄県(5.0)、大分県(4.0)、長野県(3.6)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて 45 都道府県から 984 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 84%を占めている。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第 49 週以降、減少が続いている。都道府県別では秋田県(1.6)、青森県(1.0)、福島県(1.0)、大阪府(1.0)が多い。

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																						
愛媛県	4.7	.6	.2	1.1	15.8	3.8	.1	.1	.6					1.9		2.8	.2		.2			
近県	香川県	19.6		.5	.4	7.9	2.9	.0	.0	.6				2.1		2.3						
	徳島県	3.8		.2	.0	6	13.6	2.4		.0	.5		.0	1.6								
	高知県	2.4		.9	.2	.2	11.6	2.2	.1	.0	.4		.0	.6		.7						
全国	6.8	.3	.2	.7	7.3	2.7	.1	.2	.4	.0	.0	.0	.0	1.4	.0	.8	.0	.0	.2	.0		
北海道	2.6	.1	.5	.9	2.3	3.4	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.0	1.3	.0	.8			.1			
東北	6.5	.5	.2	.6	5.9	2.9	.1	.3	.5	.0	.0	.0	.0	1.5	.0	.9			.4			
関東	3.6	.1	.1	.8	7.5	2.0	.1	.2	.3	.0	.0	.0	.0	1.1	.0	.9	.0	.0	.1			
甲信越北陸	3.1	.2	.5	1.0	9.5	3.2	.0	.1	.5				.0	2.2	.0	.6		.0	.2			
東海	4.1	.4	.3	.7	7.7	2.3	.2	.1	.4				.0	1.3	.0	.6			.1			
近畿	7.1	.4	.2	.5	5.1	2.3	.1	.1	.3	.0			.0	1.0	.0	.5		.0	.3			
中国四国	11.3	.6	.3	.8	10.4	3.1	.0	.2	.5	.0			.0	2.1	.0	1.2	.0	.1	.1			
九州沖縄	14.7	.5	.3	.8	7.9	3.6	.0	.2	.6	.0			.0	1.9	.1	1.4	.0	.0	.1	.0		

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (1月13日集計)

